



ディボーション質問表

コリント人への手紙第二は、大きく分けると、「悔い改めた教会へ（1～9章）」と、「敵対者たちを念頭に（10～13章）」の二つになります。その中で、今週の箇所は「貧しい聖徒たちのための献金について（8～9章）」の部分です。

2日（月）コリント人への手紙第二 8：1～7

1. この箇所では、献金（10 節）の事を何と呼んでいますか？パウロは何故そのような呼び方をしていると思いますか？
2. コリントの人々の捧げ物をする時の姿勢はどのようなものだったのでしょうか？

3日（火）コリント人への手紙第二 8：8～15

1. 9 節の言葉をこの文脈の中で味わってみましょう。
2. 10～15 節に書かれている献金についてのパウロの意見をまとめてみましょう。この章との関わりがあるコリント人への第一の手紙 16：1～3 節も読んでみましょう。
3. 互いに与え合う際の原則を見つけましょう。

4日（水）コリント人への手紙第二 8：16～24

1. パウロが献金の取り扱いについてどのように心がけていたかを書き出してみましょう。
2. 「テスといっしょに、ひとりの兄弟を送ります。」（18 節）とされていますが、彼らについてはどんな事が分かるのでしょうか？

5日（木）コリント人への手紙第二 9：1～5

1. コリントの人たちの熱心は周りの人々にどのようなものをもたらしているのでしょうか？
2. 5 節でパウロは献金をどのような気持ちでするように勧めていますか？この言葉を読んであなたはどのように思いますか？

6日（金）コリント人への手紙第二 9：6～15

1. 6～7 節の言葉の意味をこの文脈の中でもう一度考えてみましょう。
2. 10 節の約束を味わってみましょう。そして、この約束を信じて生活の中で適用してみませんか？
3. 8～9 章で献金についての教えを学んできました。その内容を振り返ってみましょう。捧げる時の心がまえとその用い方から今回特に教えられた事は何かあったのでしょうか？

7日（土）創世記 3：14～21

1. 主は罪を犯した者たち（蛇、エバ、アダム）に対してどのように語っていますか？その影響は今の世界にどのように見られるのでしょうか？
2. 罪を犯した人間に対して、裁きだけではなく救いの道が予告されています。そこに暗示されている救いの道を思い巡らしましょう。
3. この箇所で行われているメシヤはどのような方だと言われていますか？

***今週の箇所から3日以内に始められ、具体的、実現可能で計測することができる計画を聞いてみましょう。**